



にしかん

第362号

令和4年(2022年)

5月1日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話 0256-73-1000(代表)
FAX 0256-72-6022

西蒲区ホームページ
<http://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 54,773人 (-120) 世帯数 20,787世帯 (+27) 男 26,545人 (-56) 女 28,228人 (-64)

※3月末現在の住民基本台帳。カッコは前月末比

大切な人のために

応急手当を身に付けましょう

「目の前で人が倒れた！」そんな時、その場に居合わせたあなたの勇気が必要です。突然の心停止もしくはこれに近い状態になった人を救命し、社会復帰させるために必要な一連の行動を「救命の連鎖」といいます。「救命の連鎖」を構成する4つの輪がすばやくつながると救命効果が高まります。

救命の連鎖



心停止の予防



早期認識と通報



一次救命処置



二次救命処置と集中治療

問い合わせ 西蒲消防署地域防災課
(☎0256-72-3309)



西蒲消防署では、心肺蘇生法（胸骨圧迫や人工呼吸）やAED（自動体外式除細動器）の使用法についての応急手当講習会を開催しています。大切な家族や地域の皆さんの尊い命を守るために、応急手当の知識・技術を身に付けてみませんか。

応急手当講習会

～講習内容の例～



119番通報とAEDの依頼

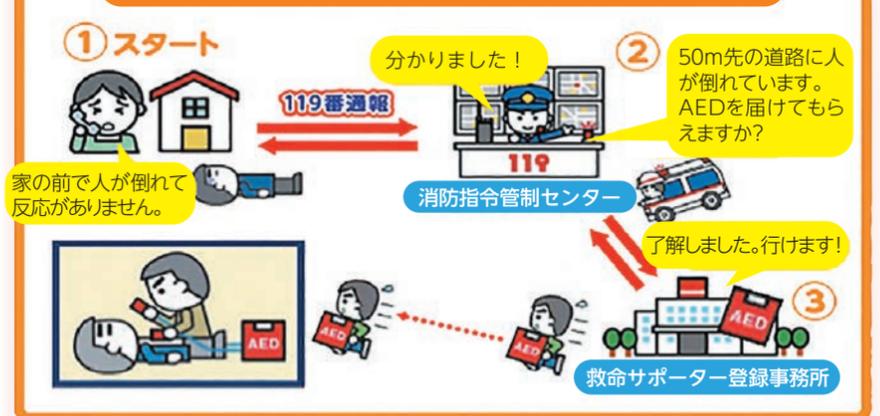
成人の胸骨圧迫とAED

腹部突き上げ法

にいがた救命サポーター制度

登録しよう!

救命サポーター制度の流れ 例:AEDを現場に届ける



にいがた救命サポーター制度は、AEDが設置されている事業所の協力を得て、突然心臓が止まった人に対して近くのAEDが使用できる環境を整備し、一人でも多くの命を助けようとする取り組みです。平成28年度から運用を開始しています。

新潟市の過去5年間(平成28年～令和2年)の社会復帰率を見ると、市民が電気ショックを実施した場合は、救急隊到着後に実施した場合に比べ、約2倍の救命効果があります。登録事業所の協力で、AEDによる早期の電気ショックが可能となり、多くの方が社会復帰し、取り組みの有効性が示されています。事業所の皆さんの登録をお待ちしています!

急な病気やけがのときは

■全国版救急受診アプリ

急な病気やけがをしたとき、どうしたらよいか悩んだとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた対応が表示されます。



■電話相談

経験豊富な看護師などが医療機関の受診の必要性や、対処法について助言します。

救急医療電話相談

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

7 1 1 9

おおむね15歳以上の人の急な病気やけがなど

小児救急医療電話相談

県内のプッシュ回線・携帯電話からは

8 0 0 0

15歳未満のお子さんの急な発熱やけがなど

相談時間 毎日午後7時～翌朝8時まで (#7119・#8000ともに)

■日時・会場など

	随時開催	定期開催
日時	希望する週の水曜 午前9時～午後5時	毎月1回 (水曜または土曜)
会場	希望する会場	西蒲消防署
申し込み	西蒲消防署 (☎0256-72-3309)	市役所コールセンター (☎0256-243-4894)
対象者	市内在住または市内に勤務するおおむね10歳以上の人	

- 救命入門コース参加者には「参加証」、普通救命講習修了者には「修了証」を交付します。
- 実技中心の講習会となります。動きやすい服装で参加してください。
- 随時開催(水曜)は、希望する会場へ職員を派遣することが可能です。
※おおむね10人以上の参加を派遣の目安としていますが、少人数でも可能な場合があります。気軽に相談してください

資機材の貸し出しは随時行っています



■内容

種類	内容	講習時間
救命入門コース	成人に対する胸骨圧迫とAEDの使用法	45分、90分
普通救命講習Ⅰ	成人に対する心肺蘇生とAEDの使用法、異物除去法、止血法など	180分
普通救命講習Ⅲ	乳児に対する心肺蘇生とAEDの使用法、異物除去法、止血法など	180分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講習会を中止する場合や、講習時間を変更する場合があります